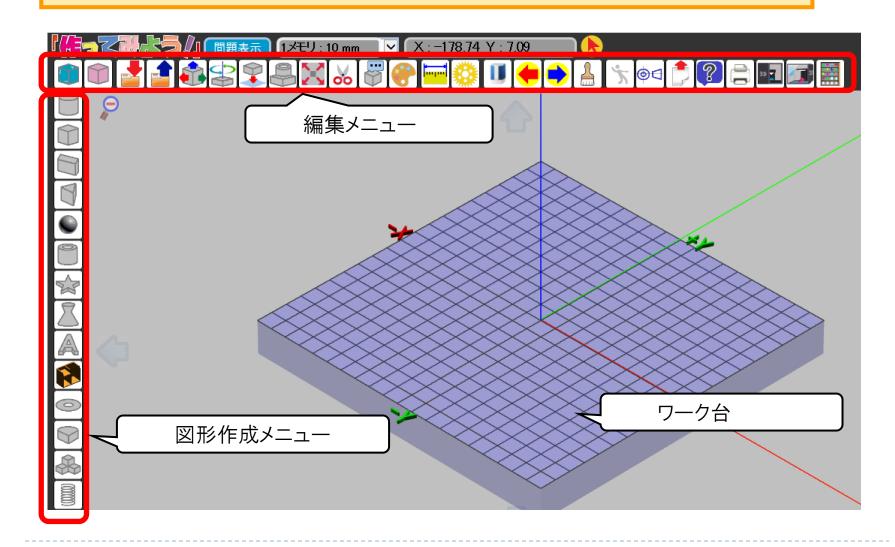
教育用3D-CADソフト



3D-CAD講習会

基本編

画面構成



マウス操作(視点変更)

作成している図形の視点を回転したり、拡大・縮小する事ができます。

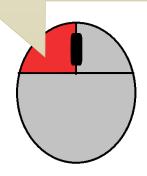
回転

移動

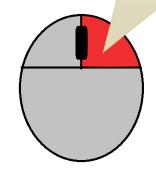
拡大•縮小

左を押し続けて 動かす 右を押し続けて 動かす

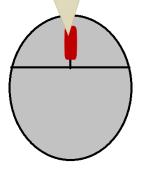
回す



マウスの左ボタンを押しながら、動かす事で視点の回転が出来ます。



マウスの右ボタンを押しな がら、動かす事で視点の移 動が出来ます。

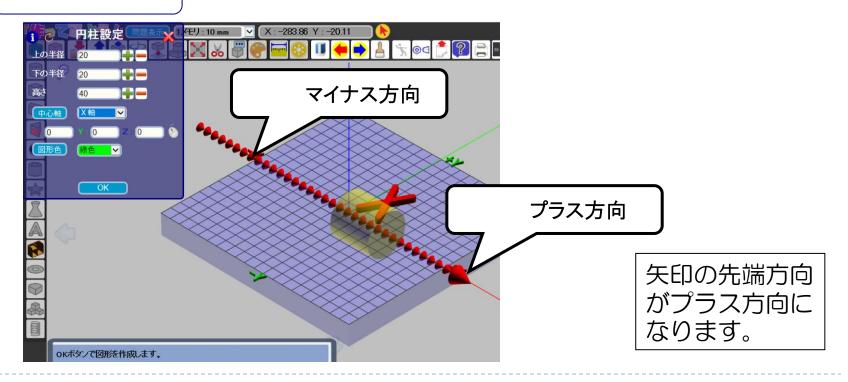


マウスホイールを回す事で、視点の拡大・縮小が出来ます。

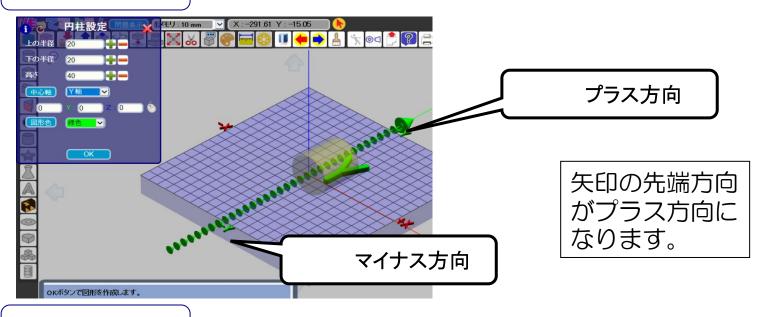
ワーク台の見方

ワーク台には、作業時に **X軸**(よこ)、**Y軸**(たて)、**Z軸**(高さ)の上に矢印が表示され、プラス方向とマイナス方向の見分けがつくようになっています。

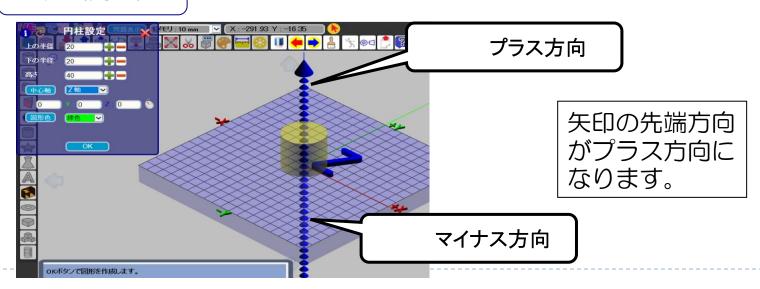
X軸(よこ)



Y軸 (たて)



Z軸(高さ)



問題の表示方法

例:『初級_1[えんぴつ]』を出しましょう。





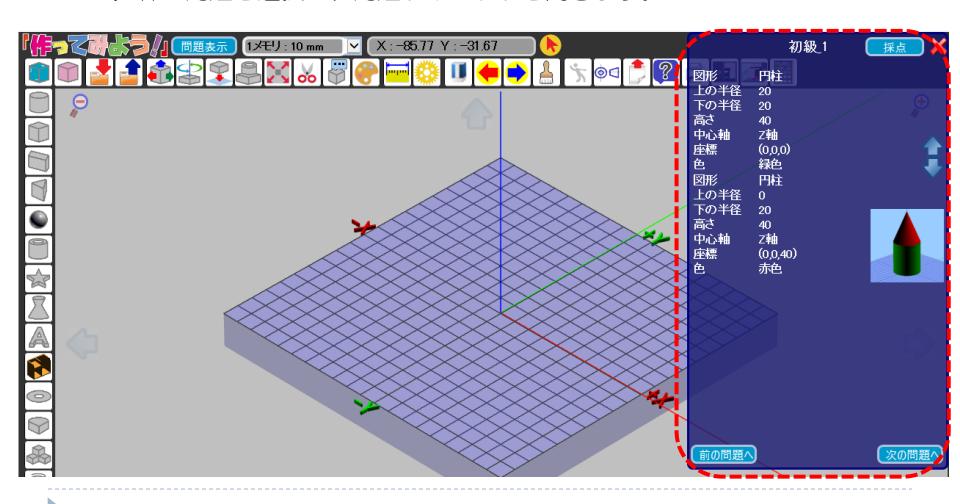
画面上部「問題表示」をクリックし、『初級_1 [えんぴつ]』 をクリックして選択します。



※練習問題は、初級、 中級、上級、応用と 4つの難易度があり ます。

練習問題の解き方(初級_1[えんぴつ])

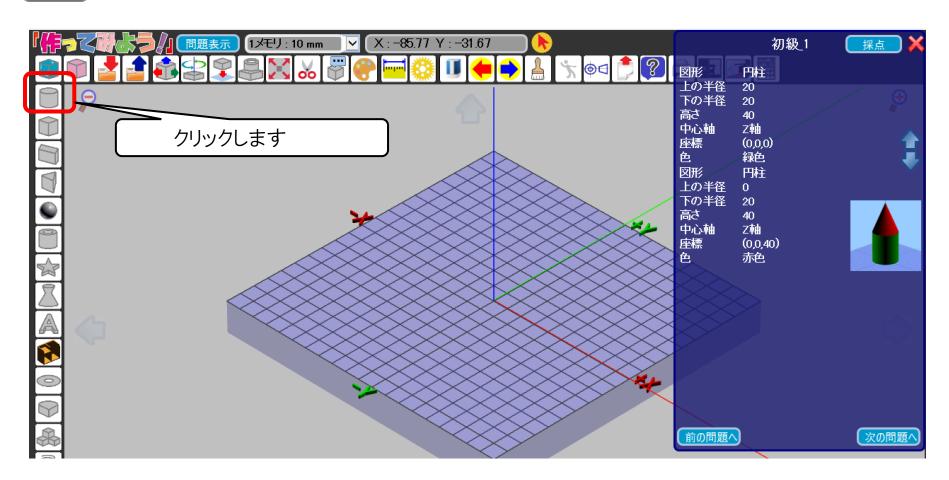
1. 練習問題を選択し、問題ウィンドウを開きます。



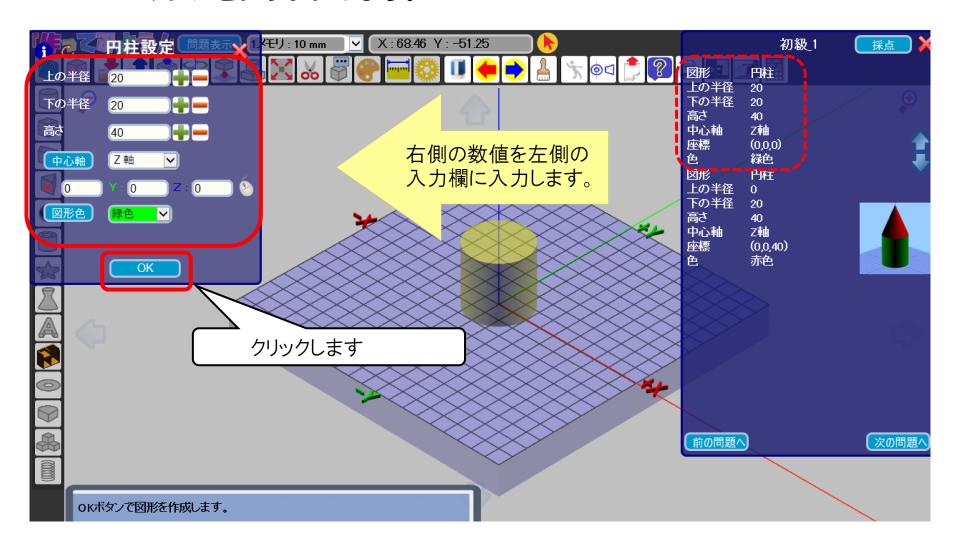
2. 下の緑色の円柱を作成します。



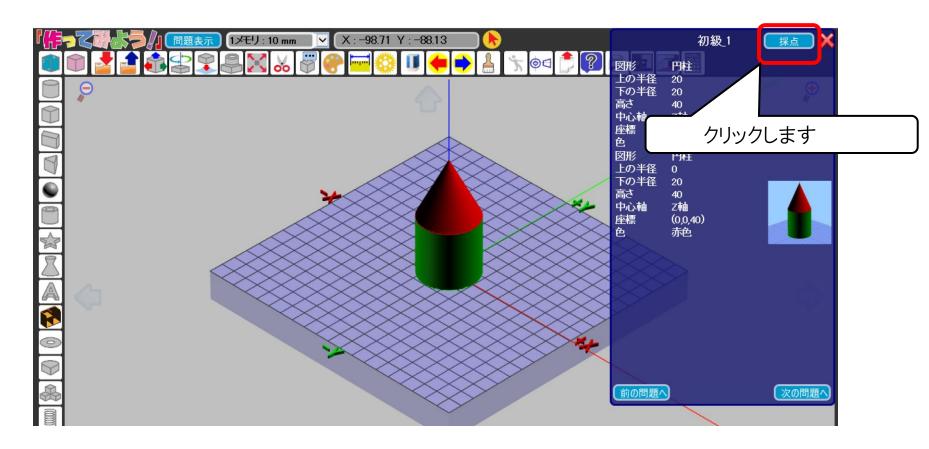
画面左部に並んでいるボタンの中から、「円柱ボタン」をクリックします。



3. 円柱の設定ウィンドウに、問題で指定されている数値を入力し、 OKボタンをクリックします。

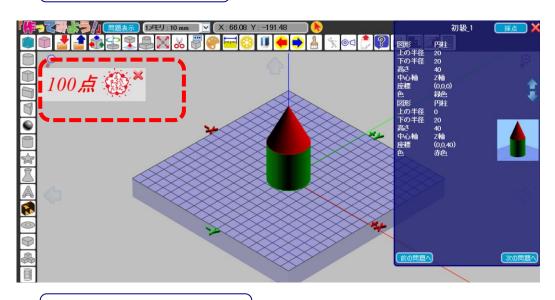


- 4. 赤い円錐も同様に問題ウィンドウの数値を入力し、「OK」ボタンをクリッ クします。
- 5. 作成が終わったらボタンをクリックします。



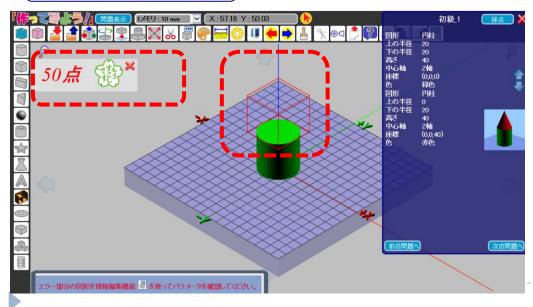
6. 採点結果が表示されます。

正解の場合



左上に100点と表示されます。

間違いがある場合

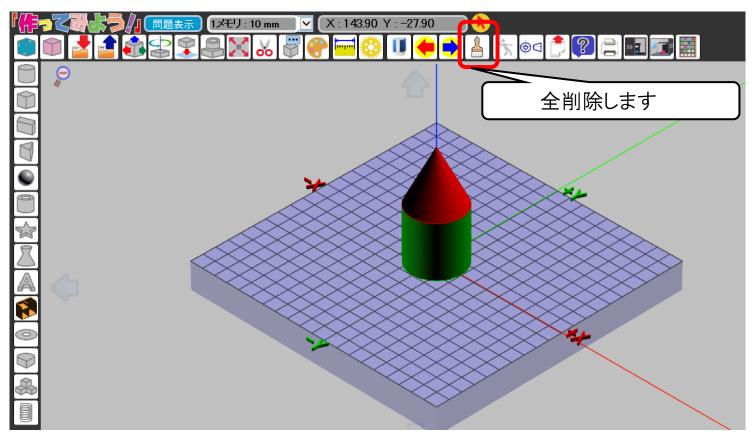


左上に点数が表示され、間違っている部分が赤枠で囲われます。

作成した図形を消す

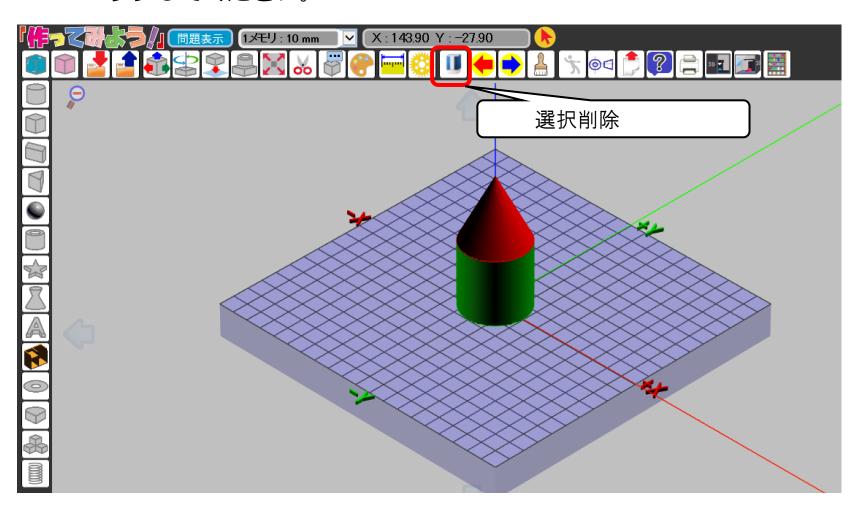


作成した複数の図形を一度に削除する際は、「全削除」ボタン をクリックするとすべてを削除することができます。

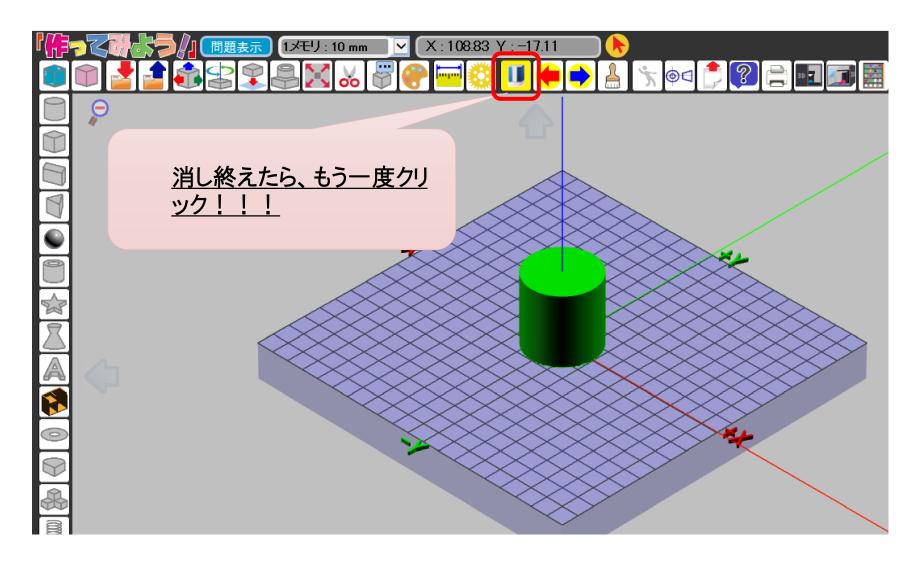




1. 「選択削除」ボタンをクリックすると、選択削除ボタンがオレンジ色に変わり、マウスカーソルが消しゴムのマークに変わります。マウスカーソルが消しゴムになっている状態で、削除したい図形をクリックしてください。



2. 図形を消し終えたら、必ずもう一度「選択削除」ボタンをクリックして、消しゴムモードを解除してください。



便利な機能



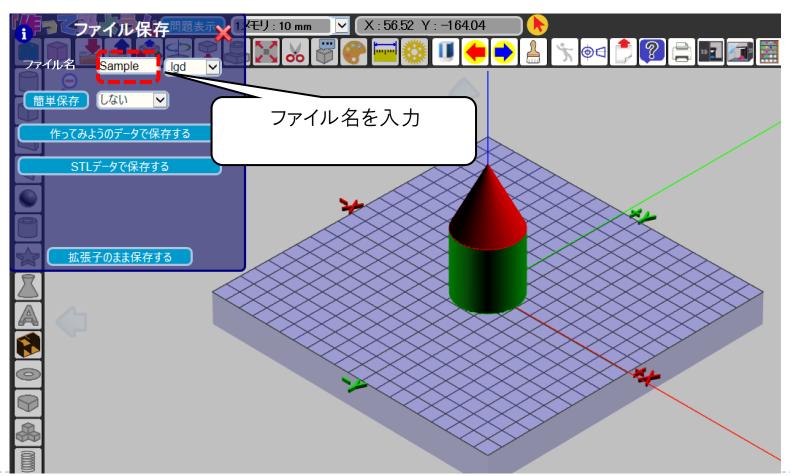
「戻る」ボタン・・・ 実行した動作を取り消します。



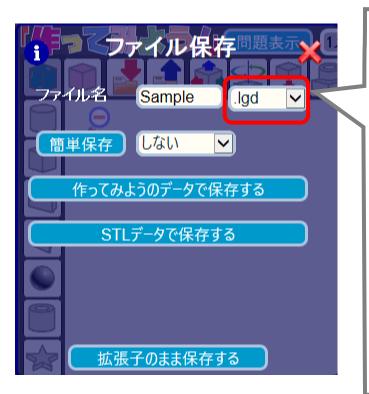
「進む」ボタン・・・ 取り消した動作を再実行します。

ファイル保存

1. 「ファイル保存」ボタンをクリックし、ファイル名を入力します。



2. ファイル名を入力し、プルダウンメニューから保存形式を選択します。 保存形式については、下記をご参照ください。



STL形式: 3Dプリンターで出力する際は、 この形式で保存してください。

LGD形式: 作成が途中で再編集を行いたい

場合には、この形式で保存してください。

OBJ形式:多くのCGソフトで対応している形式です。 作ってみようで作成したものを他のソフトで

読み込みたいときに利用してください。

色情報が保存できます。

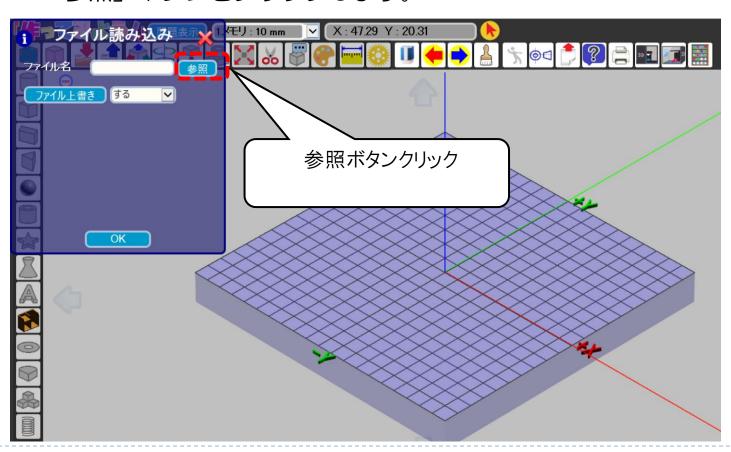
※注 作ってみようのデータで保存する STLデータで保存する

拡張子を変更しないでもLGD形式で保存します拡張子を変更しないでもSTL形式で保存します

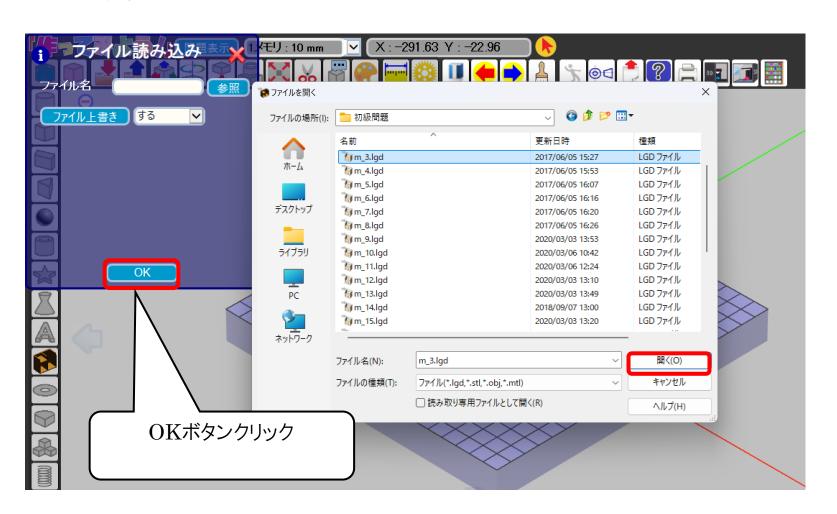
ファイル読み込み



1. ファイル読み込みをクリックし、ファイル読み込みウィンドウ内の「参照」ボタンをクリックします。



2. 下図の画面が表示されたら、読み込みたいファイルをクリックし、 「開く」ボタンをクリックした後、左ウィンドウの「OK」ボタンをクリッ クします。



3. ワーク台の上にファイルが表示されます。

